

media release

プレスリリース

2015年5月14日

ニュージーランド航空、新しい機内安全ビデオ 「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編を発表

ニュージーランド航空は5月14日、3か国にわたる伝説のサーフィン・スポットで、歴代の偉大なサーファーたちを集めて撮影した機内安全ビデオ「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編を発表しました。

機内安全ビデオ「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編は、日本のトップサーファーである大野修聖氏、2014年世界チャンピオンのガブリエル・メディナ氏(ブラジル)、3度の世界チャンピオン、ミック・ファニング氏(オーストラリア)、ビッグ・ウェーブ・サーフィンのレジェンドであるレアード・ハミルトン氏(米国)、米国の人気サーファーであるアラナ・ブランチャード氏とアナスタシア・アシュリー氏、そしてニュージーランドのトップクラスのサーファーたちが出演しています。

本機内安全ビデオは、世界でもっとも美しく象徴的なサーフィン・スポットから3か所を選び、米国のマリブ、オーストラリアのゴールドコースト、そしてニュージーランドのラグランとピハにて撮影しました。

ニュージーランド航空のグローバル・ブランド・ディベロップメント部長ジョディ・ウィリアムスは、世界のサーフィン界のスターが勢ぞろいした今回の機内安全ビデオは、搭乗されるお客様に安全に関するメッセージを巧みに伝えつつ、ニュージーランド航空と3つのロケ地をうまく組み合わせることで旅行者に伝えたいとし、次のように述べています。

「これまでの機内安全ビデオも、航空券販売や観光の促進に大きく貢献してきました。映画『ホビット』にちなんで2本の機内安全ビデオや、ベア・グリルスがグレートウォークスの一つを紹介した作品ではニュージーランド観光を、また『スポーツ・イラストレイテッド』誌と組んだ作品ではクック諸島への観光促進を図りました」

日本人史上、最高位にランクされるプロサーファー大野修聖氏は、本ビデオ出演のため、ニュージーランドのピハを訪れ、以下のようなコメントを寄せてくださいました。

「ニュージーランドには魅力的な波があり、その文化や独特な雰囲気は他の多くの国々と違ったものだ。ニュージーランド北島の素晴らしいサーフィン・スポットであるピハで、『サーフィン！サーフィン！サーフィン！』編の撮影ができたことは、本当にラッキーだった。日本人観光客の皆さんには、サーフィンをする方もしない方も、ニュージーランドへの旅をお勧めしたい」

米国のビッグ・ウェーブ・サーフィンの伝説を打ち立てたレアード・ハミルトン氏はラグランでの撮影で、ハイドロボードで巨大な波に乗るシーンに登場しますが、大野氏と同様「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編の撮影は素晴らしい経験だったとし、次のように述べています。

「ニュージーランドには、世界でもトップクラスのサーフィン・スポットがいくつかある。ラグランでの私のサーフィン体験が、サーフボードを持ってニュージーランドに来て、国中をロード・トリップする夢を描いている世界中の何千人ものサーファーたちの心に火をつけられたらいいと思う。海でもそれ以外の場所でも、たくさんのアクティビティや経験ができるニュージーランドは、素晴らしい場所で、世界でも最上級にフレンドリーな人たちが待っているよ」

現在男子サーフィンの世界チャンピオンであるガブリエル・メディナ氏は、機内安全ビデオの新しいテーマとしてサーフィンを選んだニュージーランド航空を称賛しました。

「サーフィンはかつてないほどグローバルに広まっていて、より多くの人々がサーフィンに興味を持ってもらえるなら自分のできることはすべてやりたい。ニュージーランド航空は、世界中の素晴らしいサーフィン・スポットを結んでいる。そのうちいくつかの場所で、伝説になっているサーファーたちとこの機内安全ビデオに出演できたことは、最高の経験になったよ」

ニュージーランド航空はこの「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編で、1年半前にクック諸島で撮影した機内安全ビデオ「パラダイス」編でコラボレートした「スポーツ・イラストレイテッド」誌と再度組むこととなりました。「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編には、「スポーツ・イラストレイテッド」誌モデルであり米国のビッグ・ウェーブ・サーファーであるアナスタシア・アシュリー氏が登場します。

「スポーツ・イラストレイテッド」誌の体験型メディアエグゼクティブ・ディレクターであるヒラリー・ドレズナー氏は、ニュージーランド航空の機内安全ビデオに再度関わることを、非常に簡単に決断できたと言います。

「ニュージーランド航空の創造的な卓越性に対するコミットメント、またグローバルなステージでブランド活動を展開し、世界のパートナーと協力できる力は、航空業界で比類がなく、再び協力できることは素晴らしい」

「スポーツ・イラストレイテッド」誌では、機内安全ビデオ「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編をオンライン・チャンネルで紹介します。

ソーシャル・メディア上で最も影響力のある女性サーファーの一人、アラナ・ブランチャード氏は、「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編で女性サーファーたちが素晴らしいスキルを披露してくれたことがよかった、として以下のように述べています。

「世界中どこへ旅をしても、女性サーファーのレベルが向上していることを感じるわ。そしてニュージーランド航空のおかげで、ニュージーランドのペイジ・ハレブと一緒に、若手男性サーファーたちと関わる機会ができたことが、素晴らしかった」

ニュージーランド航空は、サーフィン場面を撮るための HD アクションカメラ・メーカー、GoPro と組みました。GoPro は、友人がサーフィンしている姿をプロ品質の動きのあるショットによりよく収めたいと方法を模索していた創業者の発案をもとに誕生したことで知られています。

機内安全ビデオ「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編は、以下のリンクからご覧いただけます。

機内安全ビデオ「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編: <https://youtu.be/xjJ4DvznW4o>

本件は、5月14日にニュージーランドで発表されている内容です。



ニュージーランド・ピハでの撮影に参加した日本を代表するプロサーファー、大野修聖氏(左)



機内安全ビデオでは緊急着陸時の姿勢について説明するミック・ファニング氏(左)とガブリエル・メディナ氏



ニュージーランド航空のエコノミー「スカイカウチ」でポーズをとるアラナ・ブランチャード氏(左)

【大野修聖(おおのまさとし)氏について】

1981年、静岡県下田生まれ。日本ショートボード界の頂点に君臨するTOPサーファー。2004年、2005年、2年連続JPSAグランドチャンピオン(総合優勝)。その後世界で数々の輝かしい成績を残し、2013年には前例のない7戦連続優勝(国内プロツアーJPSAで5戦、国際選抜ツアーWQSで2戦)を収め、圧倒的な強さでJPSAグランドチャンピオンの座に返り咲く。

2005年～2012年調査最終回まで、サーフィンライフ雑誌の読者に8年連続全日本サーファー人気ランキングNo.1に選ばれた。

今なお日本人として国際選抜ツアーで残した成績は破られていない。

【ニュージーランド航空の機内安全ビデオについて】

ニュージーランド航空は革新的な機内安全ビデオの制作で世界的に知られており、これまでご搭乗された何百万ものお客様に加え、オンラインでは5000万回以上視聴されています。今回の「サーフィン！サーフィン！サーフィン！」編は、ホビットにちなんだ「思いがけないブリーフィング」や「壮大すぎる機内

安全ビデオ」、米国のコメディ女優ベティ・ホワイトが出演する「昔ながらの機内安全説明」といったこれまでのヒット作に加わることとなります。

【ニュージーランド航空について】

ニュージーランド航空は、1940年に設立された国際航空会社です。ニュージーランド国内をはじめ、アジア太平洋を含む16ヶ国53都市へ直行便を運航し、スターアライアンスに加盟しています。日本からニュージーランドへ直行便を運航する唯一の航空会社でもあります。ニュージーランド国内は玄関口のオークランドを中心に25都市を結び、また、全日空とのコードシェア便により、日本各地からの乗り継ぎも便利です。同社は、AirlineRatings.comの「エアライン・オブ・ザ・イヤー」に2014年、2015年の2年連続で選ばれるなど、毎年数々の賞を受賞しており、安全性、定時性、サービスのクオリティ、環境への配慮など様々な面で高い評価を受けています。

公式ホームページ: www.airnewzealand.jp

Facebook: www.facebook.com/AirNZJP

この件に関するメディアの方からのお問い合わせ先:
ニュージーランド航空 広報代理 エイレックス 田中・和田
TEL: 03-3560-1855 E-mail: anz@arex-corp.com